

大山・中海圏域のエコツーリズムに関するこれまでの主な動き

年度	月	事 項	備 考
H19 (2007)	3月	「大山中海エコツーリズムサミット皆生大会」開催	<div data-bbox="885 309 1428 369" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <山陰中央リゾート協議会> 蒜山・大山・米子・境港・美保関・隠岐の各観光協会 </div>
H19 (2007)	4月	「大山・中海エコツーリズム協議会」設立	<主な構成メンバー> 大山山麓観光推進協議会（8市町村）、山陰中央リゾート協議会（6市町観光協会）、皆生温泉旅館組合、NPO大山王国、NPO皆生ライフセービングクラブ
	8月	「皆生ツアーデスク」「大山ツアーデスク」開設	シーカヤック、大山古道散策プログラムがヒット  
H20 (2008)	4月	「皆生温泉滞在型プログラム」の商品化	「スリミングステイ〜3%美しくなる旅〜」 (温泉&健康食&エコツアー)
	5月	「皆生温泉での限界集落と連携した新商品造り（オリジナル地酒）」がスタート ⇒純米大吟醸「海に降る雪 上代」	 <div data-bbox="1045 660 1444 940" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 素晴らしいひとこと。 自然ってこんなに美しい。 それがここに在ると、 みんなに伝えたい。 兼高 かおる（日本旅行作家協会会長） 鍵掛（かぎかけ）峠にて </div>
	7月	「モンベル大山店」OPEN	
	11月	環境省主催「第4回エコツーリズム大賞・特別賞」受賞	
H21 (2009)	8月	日本旅行作家協会会長等による現地視察診断	関係者から高いポテンシャルを持つ地域との評価を受け、エコツーリズム国際大会開催を薦められる。
	9月	「皆生・大山 SEA TO SUMMIT」日本初開催	
H22 (2010)	9月	「日本旅行作家協会特別例会」の鳥取県開催	兼高かおるの会長から国際大会開催の推薦を受ける
	3月	JES理事会で2103年の国際大会鳥取県開催とJES15周年記念大会併催が満場一致で決定	JES=日本エコツーリズム協会
H23 (2011)	8月	「エコツーリズム国際大会準備委員会」設立	<主な構成メンバー> 大山・中海エコツーリズム協議会会員、とっとりコンベンションビューロー、市町（米子市、大山町、南部町、伯耆町、江府町）、米子市観光協会、鳥取県
	10月	アジア最大級の旅の総合展示会「JATA国際観光フォーラム・旅博2011」（東京）でのPR	JATA=一般社団法人日本旅行業協会
		「第1回エコツーリズム国際大会準備委員会」開催	
		エコツーリズム全国大会（岩手県二戸市）	平井知事が開催表明 ⇒2013国際大会開催が正式決定
	12月	「第2回エコツーリズム国際大会準備委員会」開催	
	2月	平井知事×JES幹部（愛知会長、田川副会長ほか）との面談	JESの専任理事3名が決定（高梨氏、山田氏、高峰氏）。国際大会に向けたシンボリックな旅行商品造成をJTBも全面協力。
3月	「第3回エコツーリズム国際大会準備委員会」開催	「開催日」及び「主要会場」が決定 	
H24 (2012)	4月	「第12回WTTCグローバルサミット」でのPR	WTTC=世界旅行ツーリズム協議会
	7月	「皆生ツアーデスク・コグステーション」OPEN	
	8月	「エコツーリズム国際大会2013in鳥取 実行委員会」設立	